北陸の建設技術

CONTENTS

2018 **(10)** VOL. 32



■金沢港 無量寺岸壁再整備事業

金沢港では、供用から40年以上経過し、老朽化が顕著となった無量寺岸壁の改良工事が 進められています。

改良に併せ、耐震機能を強化し災害時の緊急物資輸送拠点としての機能を確保するとともに、近年増加の著しいクルーズ船の受入拠点としての機能を強化することを目的としており、背後ではクルーズターミナルの整備を中心とした石川県による機能強化整備が並行して進められています。

完成後は、北陸新幹線の開業以降増加を続ける観光客の、海からの新たな玄関口となり、 地域の更なる発展に寄与することが期待されます。

写真は、耐震機能を確保するための海上及び陸上の地盤改良工事(深層混合処理工法)の状況で、奥に停泊している船が日本海を周遊するイタリアのクルーズ船「コスタ・ネオロマンチカ」です。 (写真提供:金沢港湾・空港整備事務所)

視点

私の考える「生産性向上」

■前田道路(株)北陸支店 支店長 西場 慎一

地域の動き

地域活性化の拠点として

- 3 白萩西部団地整備事業
 - ■上市町 建設課

技術レポート

事業着手から4年目 世紀の大事業が本格的に工事着手

- 5 大河津分水路改修事業
 - ■信濃川河川事務所
- □ 富山県美術館プロムナード整備について
 - ■富山県富山土木センター

H28能越道 洲衛道路その1工事

- 11 省力化を目指した場所打ち函渠の構築
 - ■真柄建設(株) 北陸土木事業部 工事課

GIコラム工法 NETIS: QS-100022-VE

/Y-LINK(全自動施工管理制御システム) NETIS: QS-180013-A

15 汎用性の高い小型機械による機械撹拌工法 (深層混合処理)とICT施工管理

■日特建設(株) 北陸支店





花の家 ▶ P.3



大河津分水路全景 ▶ P.5



千年の桜並木と可動式テント▶P.9



養生屋根設置状況▶P.11



施工機(GI-130C-HT-K)▶P.15

シリーズ 現場技術者の「知得|

19 平成30年度 公共事業労務費調査について ■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



地域貢献の様子▶P.21

職場紹介

地域に寄り添い共に歩む

- 21 次の時代の架け橋となり、安心安全のまちづくりをめざして
 - ■(株)森下組

滑走路の舗設作業 ▶P.23

先輩なう!

🦸 安心・安全を作る仕事

■本間道路(株) 工事部 工事課 川上 誠さん

「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設 現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、"ICT 技術の全面的な活用"、"規格の標準化"、"施工時期の平準化"等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設 現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記口ゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、 業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。 「北陸の建設技術」への意見、ご感想が ありましたらお聞かせください。 E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp